

部局名	都市整備部	所属名	大和田駅南地区土地区画整理事務所	所属長名	五十嵐 実	電話	482-3870
-----	-------	-----	------------------	------	-------	----	----------

## 1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3337	事務事業名称	大和田駅南地区土地区画整理事業				短縮コード	経常	臨時	3337		
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	02	都市整備費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	土地区画整理法, 土地区画整理法施行令, 土地区画整理法施行規則 八千代都市計画事業大和田駅南地区土地区画整理事業の施行に関する条例, 八千代都市計画事業大和田駅南地区土地区画整理事業の施行に関する条例施行規則								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
<p>大和田駅周辺は、立地条件と都市化傾向の増大等により無秩序な開発が進み、都市基盤の整備がたち遅れ、防災・衛生上からも放置しておけない地域であることから、良好な市街地整備を行い、地域の発展と公共の福祉増進に寄与するため、昭和44年1月に土地区画整理事業区域（約19.6ha）を都市計画決定し、基本計画を基に地元説明会を開催し理解と協力をお願いしてきた。</p> <p>昭和61年4月に駅南側約5.3haについて、地元の有志による「まちづくり研究会」が発足、区画整理の事業化に向け話し合いを行い、昭和62年10月市施行の事業認可を取得して事業化された。</p> <p>駅南口周辺を近隣商業地域、その他を第一種住居地域とし、建物等移転に併せた街区、都市計画道路等幹線道路、区画道路、歩行者専用道路、公園の造成工事の他、各事業者による上下水道、電気・電話・ガスの新設移設工事が概ね完了し、今後は換地処分、精算を行い事業完了を目指す。</p>												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱 (章)	05	第5章快適生活都市をめざして					
<p>事業開始当時（昭和62年）の社会情勢はバブル期で、地元商業系の権利者において関連事業の市街地再開発事業計画など活発な活動があったが、バブルがはじけ社会情勢の変化に伴い同事業中止などにより、移転に向けた動きが鈍くなった。</p> <p>大和田駅改札口前の商店街の移転を個々に進めていたが、建物が密集し、移転元と移転先の位置関係や権利関係が輻輳し、調整及び理解と協力を得ることが困難であった。このため、事業の進捗に期間を要していた。現在、建物移転補償は全て完了しており、また土地区画整理事業に係る工事も概成を予定している。</p> <p>今後、都市計画道路3・3・7号線に道路植栽を行う。また、換地計画等を行いながら換地処分に向けた業務を行っていく。</p>					大項目 (節)	05	第5節市街地整備					
					中項目	01	1. 市街地整備					
					小項目 (施策)	02	(2)土地区画整理事業の推進					
					細項目	02	②既成市街地の整備					
					実施計画の計画事業	5094	大和田駅南地区土地区画整理事業					
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円				

## 2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	事業区域 5.3ha							
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成24年度に実際に行ったこと: ・換地計画 ・都市計画道路3・3・7号線整備							
	※平成25年度に計画していること: ・換地計画 ・都市計画道路3・3・7号線道路植栽							
意図 (何を狙っているのか)	事業計画書にあわせた都市基盤整備が行われること							
ねらい (上位施策の意図)	入力対象外							
区分	指標	事業	単位	23年度		24年度		25年度
				実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	事業区域面積	ha	5	5	5	5	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	進捗率 (事業費率)	%	96	98	98	99	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	進捗率 (建物移転率)	%	100	100	100	100	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3337	事務事業名称	大和田駅南地区土地区画整理事業		所属名	大和田駅南地区土地区画整理事務所	
	単位	23年度		24年度		25年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0
		県	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	8,300	151,200	77,800	86,000
		一般財源	千円	34,636	43,928	21,544	30,190
		その他	千円	0	37,514	36,601	21,039
主な事業費の内訳		補償補填及び賠償金6,803 工事請負費12,938		補償補填及び賠償金22,350 工事請負費161,550		補償補填及び賠償金24,221 工事請負費65,490	
人件費(B)		千円	28,546.4	28,180.6	28,970.7	28,970.7	28,970.7
トータルコスト(A)+(B)		千円	71,482.4	260,822.6	164,915.7	166,199.7	166,199.7

### 3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	大和田駅南地区土地区画整理事業は、上位施策である土地区画整理事業推進の一環として実施しており、結びついている。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	目的達成のため事業を推進する。平成20年度までとなっていた事業期間を平成25年度まで延長したが、平成25年度での事業完了が困難となったことから、平成31年度まで延長する予定である。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	民間活力を活用する土地区画整理事業は、権利者の開発利益を保留地処分金として事業費に充てる仕組みになっているが、本土地区画整理事業には保留地がなく施行に必要な財源を生み出す事が出来ないことから市施行としている。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	現状の、対象・意図の設定で事業の結果に結びつく。			
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	本事業は、ほぼ完了し換地処分と精算を残すのみとなっており、残事業において有効性や効率性を向上させる余地はない。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	2		実施主体(所管部署)			
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し						
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法						
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある					
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	3337	事務事業名称	大和田駅南地区土地区画整理事業			所属名	大和田駅南地区土地区画整理事務所																						
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			成果指標の進捗率（建物移転率）は100%であり、道路整備等の工事も概成となっている。今後は、換地処分等を進めていく。 平成25年度までとなっている事業期間を、換地処分、精算のため平成31年度まで延長する。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止  <input type="checkbox"/> 事業完了  <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																										
		⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本事業は事業経費に大きなウェイトを占めていた移設補償費や公共施設設備、宅地造成工事に係る業務がほぼ完了し、後は換地や精算を残すのみとなっている。このことから、経費については従来に比して削減される。	
		経 費																											
		削 減	不 変	増 加																									
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	不 変	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
大和田駅利用者等から道路計画の変更要望	

所属長コメント	本事業の平成24年度末での進捗状況は、事業費ベースで98パーセントとなり、事業は終盤を迎えている。引き続き、換地処分に向けた準備を行い、事業の早期完了を目指し、事業を推進していくが、現在の事業計画では事業期間が平成25年度までとなっているので、事業期間を平成31年度まで延長し事業を継続する。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他  <input type="checkbox"/> 廃止・休止  <input type="checkbox"/> 事業完了  <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。